

東日本大震災から10年 3.11を忘れない

東日本大震災の発生から10年。皆さまから寄せいただいた2020年度募金報告とあわせて、私たちができることを一緒に考えたいと思います。

震災発生から現在までの推移

避難者	約47万人 (発災直後)	▶	約4.1万人 (2021年3月現在)
農業 営農再開可能面積	38% (2013年4月時点)	▶	94% (2020年6月末時点)
水産加工業 施設の再開	55% (2012年3月末時点)	▶	97% (2019年12月末時点)
インフラ	甚大な被害 (発生直後)	▶	道路・鉄道は一部を除き概ね復旧 (2016年3月)
		▶	JR常磐線全線開通 (2020年3月14日)

参考:復興庁「東日本大震災からの復興に向けた道のりと見通し」(令和3年1月版)、「避難者の数」(令和3年3月30日)



2020年度募金の「報告



①「虹の募金箱」の

取り組みで
約68万円の
募金が集まりました

682,021円

(宅配店舗含む)

コープやまぐちでは、組合員一人ひとりが善意を寄せ合える「コープ虹の募金箱」の取り組みの中で、東日本復興支援募金を受け付けました。

②「コープCSネット」

災害復興支援・応援積立

山口の組合員さんが利用して
支援した復興支援金

(2020年4月1回～9月4回)

742,236円

CSネット全体

3,258,643円

災害復興支援・応援積みを目的に、宅配カタログ「こくる」表紙掲載商品利用1点につき1円を積み立てました。



※災害復興支援・応援積立は2020年9月4回をもって終了いたしました。

①②の募金・支援金は、福島の子ども保養プロジェクト「コヨット」に活用させていただきます。

※中止の場合は東日本復興支援活動に活用いたします。

ご協力ありがとうございました。

福島の子ども保養プロジェクト「コヨット」(福島県生活協同組合連合会)

福島の子ども保養プロジェクト「コヨット」は、「子どもたちに安心して外遊びをさせたい」という思いから2011年にスタートし、現在も続いています。放射線によるさまざまな制約がある日常生活から離れたのびのびと過ごすことで、ストレスを解消したり、気持ちや親子関係の安定につながっています。

コープやまぐちでは2019年3月、11泊3日の保養プロジェクト「コヨット」にやまぐち・海のわくわく体験ツアー」を初めて実施。福島県在住の6家族20名の親子にご参加いただきました。

「コヨット」は2020年度、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中止や規模縮小を余儀なくされ、計画数よりも企画が減少しましたが、支援金の残金が残っている限り活動を継続される予定です。



「コヨット」4つのコース

①週末保養企画

就学前(0歳～小学入学前)の子どもと保護者を対象に、福島県山形県の温泉宿に1泊2日で出かけ、子どもたちの外遊びと家族のリラクスタイムを支援。

②就学児週末保養企画

小学1年生～6年生の子どもたちを対象に、東京・アイスランドや体験施設等に出かけ、子どもたちの様々な体験を支援。

③県外受け入れ保養企画

全国の受け入れ団体が企画した保養プログラム。小学生以上中学生未満の子どもたちを対象に、長期の休み期間中に実施。

④「子ども遊び塾」週末保養コース

小学生を対象に森の中での自然体験や森の音楽会、木工クラフトなど楽しんでもらっています。

被災地から メッセージ

記憶にあるのは、つらさではなく、人のあたたかさ。優しさが持つ力を知った子どもたちは、明るい未来を創ってくれることでしょう。福島の悲劇を二度と繰り返してはいけません。

被災地の子どもたちは、コロナ禍により、再び困難な状況を経験しています。なかなか思うようにならない困難な状況がしばらく続きそうですが、全国からいただいた支援の際に蓄積された多種多様な「濃密なつながり」を励みに、気持ちをあらたに、2021年度も活動を継続していきます。ご支援をお願いします。

(福島県生活協同組合連合会)



「東日本復興支援募金」は 2020年度で終了いたします

長年にわたる皆様のご支援、誠にありがとうございました。

2021年度は、被災地生協運営の「ふれあいサロン」の閉鎖や、「日生協・コープCSネットの募金終了」に伴い、虹の募金箱「東日本復興支援募金」は終了とさせていただきます。なお、「東日本復興支援募金」は累計約380万円が積み立てられており、「コヨット」運営費として十分な金額が寄せられています。

今後は、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、募金を活用した支援活動に取り組んでまいります。

これからの支援について

手作り品の購入で被災地を応援できます

復興応援 手作り商品カタログ「こくる」ほくてしごとカタログ「FUCCO」(みやぎ生協・NPO法人応援のしっぽ共同発行)は今号で最終号となります。最終号となるカタログでは、「FUCCOギフトセレクション」を掲載。カタログはみやぎ生協ホームページからダウンロードできます。ぜひご覧ください。

